

長崎大学 教育学部

FACULTY OF EDUCATION, NAGASAKI UNIVERSITY

CAMPUS GUIDE 2026

教育学部

教育学部
教育学部
教育学部

求む! 日本の教育を 変える教師



CONTENTS

- 01 教育学部長からのメッセージ
長崎大学教育学部・教育学研究科の沿革
- 02 本学が求める教員像
- 03 学びのポイント
- 04 教育学部コース一覧

- 05 小学校教育コース
- 07 中学校教育コース
- 10 幼児教育コース
- 11 特別支援教育コース
- 12 教員免許について

- 13 地域枠入試
- 14 入試情報
- 16 就職情報
- 18 学生生活
- 20 卒業生からのメッセージ

教育学部長からのメッセージ

みなさんは、「こんなことができたらいいな」「こんな世界になったら素敵だな」と思ったことはありませんか？そんな子どもたちの夢は、時には100年先の未来のように遠く感じるかもしれません。でも今、たとえば大阪万博では「空飛ぶ車」など、夢のような技術が次々と現実になろうとしています。

夢は、色々な人や出来事との出会いを通じて、だんだんと「憧れ」に変わっていきます。

その憧れを実現するために大きな力となるのが「先生」という仕事です。みなさんは、先生という職業についてどれくらい知っていますか？

私たちの長崎県は、少子高齢化が進み、国境離島も多い地域です。そのため、一人ひとりにしっかり向き合う少人数教育に力を入れています。長崎大学教育学部では、複式学級（ひとつの教室に複数の学年がいるクラス）を持つ附属学校をはじめ、地域文化や離島での実習を通して、少人数指導に強い先生を育てています。また、長崎は最後の被爆地でもあり、キリスト教弾圧の歴史も持つ特別な場所です。だからこそ私たちは、平和への願いを大切に、地球全体の健康「プラネタリーヘルス」を掲げた教育にも力を入れています。これらは、今求められている「令和の日本型学校教育」とも深くつながっています。

「先生になりたい」という思いは、子どもたちの夢や憧れを、そっと後押しする伴走者になるということです。子どもたちが自分の力を発揮できるように育てていけば、その力が集まって、地域や社会を新しく作っていくことができます。だからこそ、「先生」という仕事は、とても大切で、未来に必要とされる仕事なのです。長崎大学教育学部で、私たちと一緒に、未来をつくる学びを始めましょう！

教育学部長

藤本 登

長崎大学教育学部・ 教育学研究科の沿革

国立大学法人長崎大学 教育学部・大学院教育学研究科	長崎大学大学院 教育学研究科	長崎大学教育学部	長崎大学学藝学部	長崎師範学校(官立)	長崎県女子師範学校	長崎県師範学校	長崎県尋常師範学校	長崎師範学校(県立)	長崎県女子師範学校	廃止	佐賀師範学校部	崎陽師範学校	長崎公立師範学校	小島教師養成所	養成所	小島教則講習所
平成16年(2004年)	平成6年(1994年)	昭和41年(1966年)	昭和24年(1949年)	昭和18年(1943年)合併	明治41年(1908年)	明治31年(1898年)	明治19年(1886年)合併	明治11年(1878年)	明治17年(1884年)	明治11年(1878年)	明治10年(1877年)	明治10年(1877年)	明治9年(1876年)	明治9年(1876年)	明治8年(1875年)	明治7年(1874年)

子どもとともに 笑い、遊び、学べる 教員の養成



日本の社会を更に充実・発展させる鍵は教育にあります。将来の日本を担う子どもたちに慕われ、彼らとともに成長を続ける教員を社会は熱望しています。その要望に応えるために、教育学部では、教育実習と多様な体験を柱としたコアカリキュラムを編成しています。4年間、大学の講義を通して学ぶ知識や技術のほかに離島・へき地を含む教育現場などで多様な体験学習を積み重ね、幅広い視野と子どもたちの周りに起こる様々な課題に果敢に立ち向かう教員の養成を目指しています。そして、この体験学習は学生自らが企画・運営を行います。このシステムを利用することで、学生たちは適切な時期と場所を選んで、自分自身の能力の向上を行えるのです。



もちろん、いじめや不登校の解決能力を育成する場もありますし、学校運営や教育行政といった俯瞰的な視点から教育を考える授業もあります。そして、専門的な研究を行うため、3年次からゼミナールを履修します。ここでは一つの専門的なテーマを選び、教員の指導のもと自己の研究能力向上と深い専門知識の獲得を可能にしています。「現代的な教育課題の解決能力を備えた、実践能力の高い教員の養成」、これが私たちの合言葉です。



教育学部の学びのポイントは 教育実践力を鍛える多彩な実習と 専門性を身につけるゼミナールにあり

◎各実習のポイント◎

参加観察実習

最初の教育現場体験の機会。子どもを観察する目を鍛えよう！

教育実習

いよいよ授業実践。子ども・授業を考え、教育実践力の幅を広げよう！

蓄積型体験学習

離島・へき地を含む教育現場での学習支援、小・中学校の宿泊体験学習の引率・指導補助やボランティア、イベント支援など、多様な体験学習により子ども、学校、社会を知り、教育実践力を発展させよう！



**教育現場で活躍！
教員免許状取得！**

4
年
生

教育実践力の発展

- ◆【蓄積型体験学習】学習支援実習（選択）
- ◆教育実習（副免）+ 事後指導（副免）
- ◆介護等体験実習
- ◆卒業論文

- ◎学校を知る、考える
- ◎多様な能力の獲得



3
年
生

教育実践力の深化

- ◆ゼミナール
- ◆教育実習（主免）+ 事後指導（主免）
- ◆【蓄積型体験学習】離島・へき地実習（選択）
- ◆教育実習事前指導（副免）
- ◆保育実習

- ◎授業を行う、考える
- ◎専門性を身につける



2
年
生

教育実践力の基礎

- ◆参加観察実習（附属幼稚園・附属特別支援学校）
- ◆【蓄積型体験学習】学習支援実習
- ◆【蓄積型体験学習】野外体験実習
- ◆【蓄積型体験学習】リーダー研修
- ◆教育実習事前指導（主免）

- ◎授業を知る、考える
- ◎教員を知る、考える



1
年
生

教育の基礎・子どもの理解

- ◆参加観察実習（附属小学校・附属中学校）
- ◆小学校教育入門ゼミナール

- ◎教育を知る、考える
- ◎子どもを知る、考える





小学校 教育コース



子ども理解系

教科授業開発系

離島・地域文化系



卒業要件
2枚免許

主免許
必修

小学校教諭一種

&

副免許
選択必修

中学校教諭二種
幼稚園教諭二種
特別支援学校教諭二種

いずれか

本コースは、義務教育における児童・生徒の発達段階を見通した系統的教育実践能力を有し、小学校教育の課題に積極的に対応できる教員の養成を目的としています。小学校教育の課題には、新たな教育内容への対応、長崎県に多く見られる離島・へき地での教育、複式学級などの小規模教育、幼児教育との接続、小中一貫教育への対応、通常学級における特別な支援を要する児童の増加などがあります。これらの教育現場の課題に対応できる多様な人材の育成のために、本コースには3つの系を設けています。また、小学校における充実した教育実践力を身につけるとともに、円滑な幼小接続の実践、専門的教科教育力に基づいた小中一貫教育、または特別な支援を要する児童への指導に優れた教員となるために、小学校教諭免許状(一種)の取得とともに、幼稚園教諭免許状(二種)、中学校教諭免許状(二種)、特別支援学校教諭免許状(二種)のいずれかの免許状の取得が卒業に必要です。



小学校教育コース

代表的な授業科目

共通

- 「初等国語科教育」等の各科の教科教育に関する講義
- 「小学校国語科」等の各科の教科内容に関する講義

子ども理解系

子ども理解系では、教育学と心理学にもとづいた二つの能力を形成します。一つは、学校における教育実践と省察のサイクルの中で、教育現場の諸問題を分析して学級経営を改善するとともに、思想史および国際比較の視点から学校教育の新たな可能性を考えていく能力です。もう一つは、教育心理学や発達心理学の知見を踏まえ、学級での個人と集団の関係を実証的に理解し、子どもの認知／非認知能力を伸ばす教授-学習法を考え、療育的介入やカウンセリングの技法を実践できる能力です。これらの能力の形成と同時に、一人ひとりの子どもたちをよく理解し、子どもたちの良さを伸ばすことのできる教員を目指して、現代の教育課題の解決策を探究する技術も学びます。

代表的な授業科目

- 教育哲学
- 心理学統計法
- 教育経営論
- 子ども臨床

この中から2科目選択

教科授業開発系

子どもたちは一つ一つの授業に参加して「できる」「わかる」といった成就感を得ることを通し、それらを積み上げることによって学力を形成していきます。そのため本系では、コースで学ぶ小学校における各教科(国語、社会、算数、理科、生活、音楽、図画工作、家庭、体育、外国語、道徳の11教科)を基礎とし、さらに授業づくりに必要な教科指導力及び授業開発力について学び、これらの力のある教員を育成することを目的とします。このことによって全教科を貫く授業実践の理念を獲得することはもとより、各教科の授業力を高めていくことも求めています。講義を通して課題解決的に探ることで、授業開発・実践を行うための見方・考え方の基礎を育んでいきます。さらに、3年生の教育実習前後には、授業実践に自信を持って取り組めるよう、授業実践の基盤となる授業観察法及び学習材研究法も学びます。

代表的な授業科目

- 初等授業観察研究
- 初等学習材集中研究

離島・地域文化系

離島・へき地が点在し、歴史的に多様な文化を育んできた長崎県の特徴を踏まえ、多彩な文化(言葉、音楽、美術、地域社会の特性)を理解し、小規模校や少人数学級等の実情にも即応できる適応力を備え、ICTを積極的に活用してその地域性や文化を表現し発信できるグローバルな視野を持った柔軟な教育実践能力を有する教員を育成することを目的とします。このため、教育学、心理学、教科の指導法のほかに、離島、へき地等を含めた地域社会と教育の結びつきや少人数教育等を学びます。また、中学校教育における確かな教科教育力を有し、小中一貫校や義務教育学校等での教育にも力を発揮できる教員の養成を行います。

代表的な授業科目

- 地域文化と教育
- 教職とICT活用Ⅱ ※
- 国際理解教育論 ※
- 複式教育論 ※

※の中から1科目選択

中学校 教育コース



国語専攻 | 社会専攻 | 英語専攻 |
数学専攻 | 理科専攻 | 保健体育専攻 |



中学校教諭一種

主免許
必修

- 国語科：中学校一種（国語）
- 社会科：中学校一種（社会）
- 英語科：中学校一種（英語）
- 数学科：中学校一種（数学）
- 理 科：中学校一種（理科）
- 保健体育科：中学校一種（保健体育）

&

副免許
選択必修

小学校教諭二種
高等学校教諭一種

いずれか

卒業要件 2 枚免許

中学・高校生は、心身の急速な成長により、思考力、判断力、社会性の発展が著しい一方、情動的な面もあります。本コースでは、そのような青年期の特性を理解し、生徒の知的好奇心・探求心に応える高度な専門知識と教育指導力を身につけた中学校・高等学校の教員の養成を目指しています。また、青年期の心身の不均衡等にも対応できる生徒指導力や教育相談力を培い、家庭や地域とも協働できる「人間関係構築力」を養います。



国語専攻

国語専攻では、中学校・高校の国語科教員として必要な力を身につけます。1年次より国語学・国文学(古典・近代)・漢文学・国語科教育・書写書道の5つの専門分野を学ぶとともに実習関連科目を通して国語教員としての実践力を磨きます。3年次から始まるゼミナールでは、一人ひとりの関心に従って各分野に分かれて専門知識を深め、4年次には自ら設定したテーマで卒業論文に取り組みます。国語学や国文学・漢文学に関心と意欲を持ち、中学校・高校の国語教師を目指す受験生のみなさんを待っています。

代表的な授業科目

- 国語学講読
- 古典文学演習
- 近代文学概論
- 漢文学概論
- 中等国語科教育Ⅰ・Ⅱ
- 書字論

社会専攻

本専攻では日本史、外国史、地理学、法律学、経済学、社会学、哲学・倫理学等の社会科学に関係する科目を幅広く学ぶとともに、社会科教育法等を学んで社会科教員としての実践力を身につけます。3年次からは一人ひとりの関心に従って、日本史、外国史、法律学、哲学・倫理学、社会科教育学等の各ゼミナールに分かれ、専門知識を深めます。現代社会が政治・経済・歴史・地理・思想・文化等が複雑に絡み合い、グローバル化し国際的に相互依存するなか、社会の様々な問題に対して関心を持ち、学校教育・教科教育を含めて、専門の理論に裏打ちされた社会科教員を目指してください。

代表的な授業科目

- 日本史Ⅰ・Ⅱ
- 外国史Ⅰ・Ⅱ
- 地誌学Ⅰ・Ⅱ
- 法律学Ⅰ・Ⅱ
- 経済学Ⅰ・Ⅱ
- 哲学・倫理学研究
- 中等社会科教育Ⅰ・Ⅱ

英語専攻

本専攻では、英語教員として求められる英語を正確に「読み・書く・聞き・話す」という4技能の鍛錬に留まらず、英語表現が内包する様々な意味を理解し、的確な発信ができるより高度な運用能力を育成します。この目標を達成するために、「英語学・英米文学・異文化理解・英語科教育法」の各分野における教科専門科目の学修を柱にし、英語ネイティブ教員による「英会話」「英作文」の授業科目を履修することにより英語運用力をさらに高めます。また附属中学校での教育実習等を通して、実践力のある英語教員としての資質能力の向上を図ります。

代表的な授業科目

- 英語文学史
- 英語音声学Ⅰ・Ⅱ
- 英文法演習Ⅰ・Ⅱ
- 異文化理解研究Ⅰ・Ⅱ
- 中等英語科教育Ⅰ・Ⅱ



数学専攻

数学専攻では、数学の世界をもっと知りたい、数学の専門性をより高めたいという皆さんをお待ちしております。本専攻では、解析学・幾何学・代数学の講義や卒業研究を通して、数学の面白さや奥深さに触れつつ、数学教育学の講義やゼミナールを通して、数学の魅力の伝え方を学びます。4年間で得られた数学の知識そのものはもちろん、数学を通じて培われた論理的思考力や問題解決能力までもが、皆さんの将来をきっと支えます。大学で学ぶ数学の魅力に、一緒に触れてみませんか。

代表的な授業科目

- 線形代数学Ⅰ・Ⅱ
- 座標幾何学Ⅰ・Ⅱ
- 微分積分学Ⅰ・Ⅱ
- 確率・統計
- 中等数学科教育Ⅰ・Ⅱ

理科専攻

理科専攻では、サイエンスについてもっと学びたい、その魅力を広めたい、研究をやってみたい、そんなあなたの入学を待っています。本専攻では、科学的思考力を養う卒業研究や、理科の面白さ・奥深さに触れられる講義・実験など、充実したカリキュラムを用意しています。卒業後の進路としては、中学校・高等学校の理科教員、小学校教員、大学院進学などが挙げられます。本専攻の教員には、長崎大学大学院総合生産科学研究科に所属する研究者も含まれています。入学者は、学校推薦型選抜および一般選抜における中学校教育コース(理系)の合格者から決まります。毎年、理科専攻には10～13名程度が入学しています。

代表的な授業科目

- 物理学概論
- 化学実験
- 動物学
- 野外地質実習
- 天文学
- 中等理科教育Ⅰ・Ⅱ

保健体育専攻

私たちは人間の生活に直接的に関わる領域である体育・スポーツ・健康の研究成果を生かした中学校及び高等学校保健体育科教員の育成を目指しています。キーワードは「賢いからだ」です。皆さんは中等保健体育科教育などの講義や演習・実技を通して理論と実践を学び、野外運動(スキー)の実習を通して、厳しくもすばらしい自然と関わりながら生き抜く力の大切さを学びます。3年次では興味ある内容について卒業研究を見越した研究を始め、4年次では研究室に所属して教員の指導のもと、新しい知を求めて教育・研究に邁進します。

代表的な授業科目

- 陸上競技
- 器械運動
- 水泳
- 体育原理
- 運動学
- 学校保健

######

特別支援 教育コース



本コースでは、障害に関連する様々な教育的ニーズに対応できるように、障害全般に関する専門的知識と実践的な指導力を有する特別支援学校や特別支援学級の教員の養成をめざしています。具体的には、知的障害児、肢体不自由児、病弱児に対する教育を中心に、教育学、心理学、生理・病理学等の各領域から専門的に学び、それぞれの研究手法について学びを深め、指導法を身につけます。近年、特別支援教育の重要性は高まっています。通常学級においても、発達障害をはじめとして多様な教育的ニーズに応じた支援を行うことが求められています。また、キャリア教育や家族支援、特別支援教育コーディネーター等、関係する機関等との連携に関する専門性も求められています。本コースでは小学校教員または中学校教員としての専門的知識と実践を学んだ上で、以上のような幅広い特別支援教育に関する専門性を身につけ、様々な教育現場で活躍できる教員の養成をめざします。

卒業要件
2枚免許

主免許
必修

特別支援学校教諭一種

&

基礎免許
選択必修

小学校教諭一種
中学校教諭一種

いずれか



代表的な授業科目

- 特別支援教育概論
- 発達障害児教育総論Ⅰ・Ⅱ
- 障害児の生理・病理Ⅰ・Ⅱ
- 知的障害児指導法

長崎大学教育学部では 音楽・美術・技術・家庭の副免許も取得できます

長崎県をはじめとした離島・へき地の多い地域では、小中一貫校などが将来的に増加すると予想されています。そこでは、中学校の各教科の専門的技量を持った小学校教員の活躍が期待されます。長崎大学教育学部では、教科に強い小学校教員を育成するために、中学校教育コースの教科のほかに、音楽・美術・技術・家庭の各教科の副免許も取得できるカリキュラムを用意しています。

音楽 声楽・ピアノ・管弦打楽器などの演奏分野や、作曲・音楽教育などの理論的分野の専門的な授業を開講します。音楽教員として必要な専門知識や技能を系統的に身につけ、子どもたちに音楽の魅力を伝えられる教員を目指します。



美術 絵画・彫刻・工芸などの実技を通して感性を磨き、美術理論や美術史の理解を深め、美術科教育の学習を行います。また各美術領域を通して魅力ある美術教育を実現させる幅広い感性や技能・知識を学ぶことができます。

技術 工作や栽培、情報やプログラミングといった「ものづくり教育」に関連した授業が体系的に開設されています。技術科では小学校の各教科の内容と関連が深く、学んだ知識や身に付けた技能は小学校でも活用できます。技術科で養う多角的なものの見方や考え方、体験的な活動を通して学ぶ課題解決能力は小学校教員としてとても有用です。また、これらの知識・技能を活かし、中学校(技術)や高校(工業)の教員を目指すこともできます。



家庭 家庭科は自然科学から社会科学に至る幅広い領域を学習する教科です。家庭経営学・被服学・食物学・住居学・保育学・家庭科教育学の6分野を通して、生活環境と人間をめぐる諸課題をみつめ、私たち自身の意識変容、行動変容を促す取組みを解決策とする、豊かな生活を創り出す能力と高度な教育実践力を備えた家庭科教員の養成を目指しています。

各コースの卒業に必要な教員免許(主免許・副免許又は基礎免許)

コース	主免許 [必修免許]	副免許／基礎免許 [選択必修免許]
小学校教育コース	小学校教諭(一種)	中学校教諭(二種)、幼稚園教諭(二種)、特別支援学校教諭(二種)のいずれか
中学校教育コース	中学校教諭(一種)	小学校教諭(二種)、高等学校教諭(一種)のいずれか
幼児教育コース	幼稚園教諭(一種)	小学校教諭(二種)、保育士のいずれか
特別支援教育コース	特別支援学校教諭(一種)	小学校教諭(一種)、中学校教諭(一種)のいずれか

※附属学校園での教育実習の受け入れ限度人数の関係上、小学校教育コース入学者の副免許は、校種・教科ごとに受入上限人数を設けており、入学後、選考等により決定するため、希望に沿えない場合があります。また、この選考等において、入学試験の成績を参考にする場合があります。

※小学校教育コース入学者の副免許及び特別支援教育コース入学者の基礎免許のうち、中学校教諭の免許は、国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語の中から1教科を選択します。

※中学校教育コース入学者の副免許のうち、高等学校教諭の免許は、国語、地理歴史、公民、数学、理科、保健体育、英語の中から1教科を選択しますが、主免許の中学校教諭の免許状と同じ教科(社会専攻は地理歴史又は公民のいずれか)となります。

※特別支援学校教諭の領域は、知的障害者、肢体不自由者、病弱者です。

※「主免許・副免許・基礎免許以外の校種又は教科」の教員免許(=卒業要件外免許)は、カリキュラム編成上、取得できるとは限りません。

※教育学部で取得可能な中学校教諭免許状又は高等学校教諭免許状の教科は次のとおりです。(取得が必要な単位を修得した場合に限る。)

中学校	国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語
高等学校	国語、地理歴史、公民、数学、理科、音楽、保健体育、工業、家庭、英語

はじまります 地域枠入試（2つのプログラム）

長崎県の離島や一部の地域では、先生が足りなくて困っています。この問題を解決するために、地域と大学が協力して、将来先生になりたいと思っている君たちを応援するプログラムを作りました。そして、あなたの特技や興味・関心を生かした先生になりたいキミを応援する入試も考えています。

入学後のプログラム

2つの学びのプログラム

【離島教育プログラム】では、離島地域の学校で実際に子どもたちと触れ合いながら、先生としての仕事体験を積みます。地域の人話を聞いたり、地域の問題を一緒に考えたりすることもあります。

【技能系教科特設プログラム】では、もっと専門的な勉強をします。小規模校の中で特に少ない音楽・美術・技術・家庭のいずれかに特化した専門性を身につけます。さらに、少人数教育のなかで音楽の教え方や、技術の授業の進め方など、将来、音楽、技術、家庭科、美術の先生になるために必要なことを深く学びます。



このプログラムを卒業すると、長崎県の先生になるための特別な道が開かれます。
大学を卒業した後すぐに、長崎県の学校で先生として働くことができるチャンスがあります。

地域枠入試は、2026年から行われます。

詳しくは、長崎大学HPより最新の情報を確認してください。



【離島教育プログラム】

◀ 詳細はこちらから



【技能系教科特設プログラム】

詳細はこちらから ▶

入試情報

自分の得意に合わせて選べる3つの入試

最新の情報は教育学部のホームページの入試情報をご覧ください。

アドミッション・ポリシー

教育学部は入学者に以下の資質・素養を求めます。

- 専門科目の学修の基盤となる高等学校卒業程度の知識・技能・理解が充実している。
- 専門的な学修に必要な基礎的な論理的・批判的思考力や判断力、表現力がある。
- 幼児・児童・生徒および保護者、同僚その他の人々との良好な対人関係を構築するために必要な非言語的要素を含むコミュニケーション能力がある。
- 主体的に学修を継続し、発展させようとする意欲と態度がある。
- 現代の教育課題への関心を持ち、教職を志望している。

1

総合型選抜Ⅱ

7月上旬 募集要項を発表します。
10月中旬 に2次選考を実施。次のコースで募集します。
1月中旬 大学入学共通テスト

小学校教育コース

選考方法

1次選考 | 自己推薦書、諸活動の記録、調査書等による書類選考
2次選考 | 面接(自己表現を含む)により選考
*大学入学共通テストを課します

2

学校推薦型選抜Ⅱ

9月上旬 募集要項を発表します。
11月中旬 に実施。次のコースで募集します。
1月中旬 大学入学共通テスト

小学校教育コース

中学校教育コース (実技系を除く)

幼児教育コース

特別支援教育コース

選考方法

小論文、面接などにより選考
*大学入学共通テストを課します

小学校教育コースの学校推薦型選抜において、離島教育推薦枠(募集人員:5人)を設けています。

入試カレンダー

月	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	オープン キャンパス (中旬)	移動オープン キャンパス (中旬)					大学入学 共通テスト (中旬)		
総合型選抜Ⅱ	募集要項 発表		願書提出 1次選考	2次選考 (中旬)				合格発表 (上旬)	
学校推薦型選抜Ⅱ			募集要項 発表 (上旬)		願書提出 (上旬) 試験 (中旬)			合格発表 (上旬)	
一般選抜	前期				募集要項 発表 (下旬)		願書提出 (下旬~2月上旬)	試験 (下旬)	合格発表 (上旬)



一般選抜

11月下旬 募集要項を発表します。
1月中旬 大学入学共通テスト

3 前期日程

2月下旬 に実施。次のコースで募集します。

小学校教育コース

中学校教育コース

幼児教育コース

特別支援教育コース

選考方法

大学入学共通テストと個別学力検査、調査書により選考
＊個別学力検査は、筆記試験、実技検査、面接などです。

受験の組み合わせは5通り

一般選抜のみ

総合型選抜Ⅱのみ

学校推薦型選抜Ⅱのみ

総合型選抜Ⅱ ⊕ 一般選抜

学校推薦型選抜Ⅱ ⊕ 一般選抜

※総合型選抜Ⅱと学校推薦型選抜Ⅱの両方に出願することはできません。

外国人留学生入試

9月上旬 募集要項を発表します。
2月下旬 に実施。全コースで募集します。

選考方法

日本留学試験の成績と個別学力検査により選考

令和8年度入学者の募集人員と令和7年度の「志願倍率」(志願者数/募集人員)

	総合型選抜Ⅱ		学校推薦型選抜Ⅱ		一般選抜 (前期日程)		募集人員 合計
	募集人員	昨年度の志願倍率	募集人員	昨年度の志願倍率	募集人員	昨年度の志願倍率	
小学校教育コース	4	3.0 (2.0)	25	1.2 (1.3)	71	2.4 (1.9)	100
中学校教育コース	文 系		9	2.1 (2.1)	15	2.3 (1.7)	24
	理 系		7	2.0 (2.0)	14	1.4 (1.2)	21
	実技系				5	1.6 (1.4)	5
幼児教育コース			5	2.8 (2.8)	10	1.6 (1.3)	15
特別支援教育コース			4	2.3 (2.3)	11	3.0 (2.8)	15
募集人員合計	4		50		126		180

※() 内の数字は「受験倍率」(受験者数/合格者数)を指す。

就職情報

小学校教員の合格率は100%!

就職状況

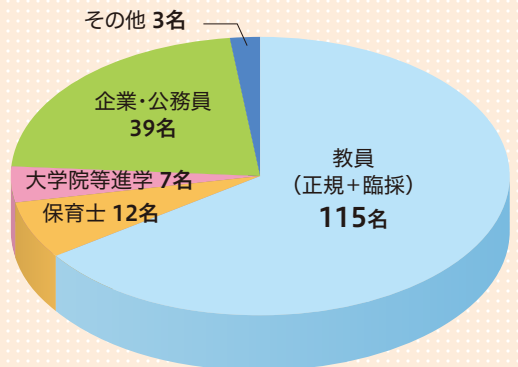
令和6年度の教員採用選考試験において教育学部では、小学校教員の合格率は100%(令和6年度卒業生)、全体(小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、認定こども園)の正規教員合格率は92.2%と、高い合格率をあげています。この要因には、入学から卒業までの大学教員による切れ目のないサポート体制と教員採用選考試験の合格を目指して教育学部就職委員会が企画・運営している「教員採用選考試験対策特別講座」の取り組みがあります。「教員採用選考試験対策特別講座」は教員採用選考試験合格に必要な知識・教養を身に付ける場だけでなく、教育現場で活躍する際に必要となる実践力を磨く場にもなっており、本学部が独自に取り組む就職支援の特徴のひとつです。

本学部の幼児教育コースでは、幼稚園教諭の免許だけでなく、九州の国立大学の中で唯一、保育士資格の取得が可能です。保育士の需要も国や自治体の施策のもと年々増えてきています。幼児教育コースでは、大半の卒業生が公立・私立の幼稚園、認定こども園、保育園のいずれかに就職していますが、小学校教諭の免許を取得し小学校教員として就職する学生、さらには教職大学院へ進み学び続ける学生もいます。本学部では、一人一人の学生のキャリアビジョン実現に向けて継続的な支援が行われています。

令和7年3月教育学部卒業生の進路状況

(令和7年5月1日現在)

教員(正規+臨採)	115名
保 育 士	12名
大 学 院 等 進 学	7名
企 業 ・ 公 務 員	39名
そ の 他	3名



長崎県内公立学校就職実績(正規教員)

小学校	49名
中学校	国語2名、数学3名、理科2名、保健体育2名、英語1名
高等学校	数学1名、英語1名
特別支援学校	7名

近年の学校教員・幼稚園教員・保育士の主な進路先

学校教員 【国公立】

長崎県、福岡県、福岡市、北九州市、佐賀県、熊本県、熊本市、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、石川県、茨城県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、大阪市、兵庫県、和歌山県、岡山県、岡山市、広島県、広島市、鳥取県、島根県、山口県、徳島県、愛媛県、高知県、長崎大学教育学部附属小学校

学校教員 【私立】

長崎南山中学校・高等学校、長崎南山小学校、純心中学・純心女子高等学校、長崎日本大学高等学校・中学校、長崎女子商業高等学校、長崎玉成高等学校、瓊浦高等学校、こころ未来高等学校、向陽高等学校、聖和女子学院中学・高等学校、上智福岡中学高等学校、西日本短期大学附属高等学校、博多女子中学・高等学校、久留米学園高等学校、成瀬中学校、宮崎学園中学校・高等学校、おおぞら高校、神田女学園中学校高等学校、就実高等学校、西大和学園中学校・高等学校

幼稚園教員 【こども園含む】

長崎市立幼稚園、諫早市立幼稚園、大村市立こども園、熊本市立幼稚園、認定こども園あやめ幼稚園、認定こども園百合幼稚園、みやま幼稚園、皓台寺幼稚園、幼保連携型認定こども園第二ひかり幼稚園、ひじくろこども園、葉山こども園、諏訪幼稚園、くるみ北幼稚園、認定こども園キンダーフィールド、もりやまこども園、中央こども園、福岡ピノキオこども園、山美幼稚園、養巴幼稚園、みそらこども園、ふたばこども園、幼保連携型認定こども園こずえ保育園、五丁こども園、えのみこども園、あかるい子保育園、はつとこども園 他

保育士

長崎市立保育所、時津町立保育所、新上五島町立保育所、福岡市立保育所、熊本市立保育所、大分市立保育所、鹿児島市立保育所、旭保育園、つばさ保育園、総合療育センターあじさい、友愛富士見町保育園、時津ゆり保育園、道の尾保育園、おひさま保育園、虹が丘まめの木保育園、児童養護施明星園、小野保育園、中里保育園、のぞみ保育園、日宇保育園、飯盛保育園、地球の子ゆたか保育園、香椎浜保育園、若竹保育園、福岡市社会福祉事業団、夢の木保育園、くまた保育園、母子生活支援施設千草寮、じゆうな森保育園、日本保育サービス、アスクねりま三丁目保育園、いずみ保育園 他

最新の就職情報は、<https://www.edu.nagasaki-u.ac.jp/job/> をご覧ください。

充実!

就職支援活動年間スケジュール

4月	教員採用選考試験対策特別講座	4年生
	教員採用選考試験模擬試験	4年生
	各教育委員会による教員採用選考試験説明会	4年生
	小論文・面接等指導	4年生
5月	教員採用選考試験対策特別講座	4年生
	小論文・面接等・模擬授業指導	4年生
6月	小論文・面接等・模擬授業指導	4年生
7月	小論文・面接等・模擬授業指導	4年生
8月	小論文・面接等・模擬授業指導	4年生
10月	教員採用選考試験対策特別講座	3年生
	教員志望者対象ガイダンス	3年生
	教員採用選考試験合格者との交流会	3年生

11月	教員採用選考試験対策特別講座	3年生
	教員採用選考試験スタート模擬試験	3年生
12月	教員採用選考試験対策特別講座	3年生
	教員採用選考試験模擬試験	3年生
	教科基礎講座	3年生
	各教育委員会による教員採用選考試験説明会	3年生
1月	教員採用選考試験対策特別講座	3年生
	教員採用選考試験模擬試験	3年生
	教科基礎講座	3年生
2月	教員採用選考試験対策特別講座	3年生
3月	教員採用選考試験模擬試験	3年生



面接指導



教員採用選考試験対策特別講座



教員採用選考試験模擬試験



教員採用選考試験説明会



キャンパスカレンダー

4
April

- 入学式
- 新入生ガイダンス

5
May

6
June

7
July

- オープンキャンパス

8
August

- 前期定期試験

9
September

- 教育実習(主免)
[3年生]

前期授業期間 4月上旬～8月上旬

夏季休業 8月上旬～9月下旬

野外体験実習・
リーダー研修
[2年生]: 4月

参加観察実習(幼稚園・特別支援学校)[2年生]: 5～9月

参加観察実習(小学校・
離島・

学習支援実習[2年生]: 5～7月

学習支援実習[4年生]: 6～11月

野外体験



教育学部生の1日

(モデル: 女子学生・3年生)



7:30 起床

1限の授業に間に合うように、行く準備と朝ご飯もしっかり食べて◎
朝はバタバタしがちなので、前夜にできること(次の日の服を決めるなど)
はやっておくようにしています。



8:25 登校

授業が始まる10分前には講義室に着くように家を出ます。家と学校が近いので、毎日徒歩通学です。大学周りにはそんなに坂がないので自転車を通う人もたくさんいて、朝ゆっくり出たいという方にはおすすめです♪



8:50 1限目開始

1限は教育実習の事後指導。実習で行った授業を振り返りながら、友達とたくさん意見交換ができました。このように長崎大学教育学部では、実習で終わりではなく、そこでの学びを振り返り専門的に深めることのできるカリキュラムが組まれています◎



10:30 2限目開始

2限は小学校社会科の授業。
教育学部では、法律や経済、歴史についても学びます!
お腹が空いてくる時間ですが、お昼ご飯を楽しみに最後まで集中して頑張ります。



12:00 お昼ご飯(学食)

3限は12:50からなので、それまで長めの休み時間です◎
多くの学生や先生方が、食堂や学内の色んなところでお昼ご飯を食べています。学校の外に食べに出かける人もいますが、安くておいしい学食が私のおすすめです!
この日は3限がなかったため、友達と課題を終わらせたりおやつを食べたりしてゆっくり過ごしました♪



14:30 4限目開始

午後は副会場で取得予定の中等英語の授業! 4限は英語学演習Ⅱです。
日本語だけでなく英語の論文も読んだりするのですが、先生がグループを組んでくださり、友達と協力しながら進めることができるので安心して取り組むことができています◎



16:10 5限目開始

5限は英会話Ⅳの授業。教えてくださるのは日本語がとっても上手なオーストラリア人の先生♪毎回楽しいタスクやゲームを用意してくださるので、全く眠くありません! 友達と英語で楽しく会話ができます◎



18:30 アルバイト

一旦家に帰って夜ご飯を済ませ、家のすぐ近くの飲食店で接客のアルバイトです◎
学校の友達と一緒に入ることが多いので、いつも楽しく働いています!
社会勉強にもなるし、シフトの融通が利くところを選んだので学業にも支障なく、安心してアルバイトができています。



22:00 帰宅

家に帰ってすぐお風呂に入り、課題や次の日の準備を済ませます。
次の日寝坊しないように、早めに寝ることが大切です◎



24:00 就寝





生活 LIFE



●教育実習(副免)
[4年生]

●長大祭

冬季休業 12月下旬～1月上旬

●後期定期試験
●卒論発表会

●卒業式

後期授業期間 10月上旬～2月上旬

中学校[1年生]:9～11月

へき地実習[3年生]:10～11月

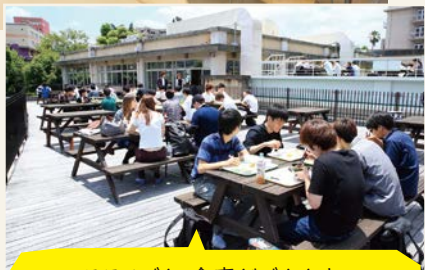
実習・引率補助[2年生]:9～11月

介護等体験実習[4年生]:10～11月



学食

多くの長大生や一般の方が利用しています。



テラスでも、食事ができます。

生協購買

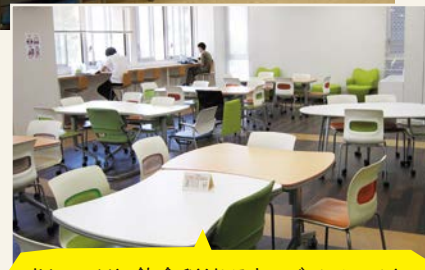
2階の書店は狭いながらも充実の品揃え。



1階は弁当やお菓子、文具を販売。

附属図書館

静かな学習スペースで集中して勉強できる。



おしゃべり・飲食OKなラウンジスペースも。

留学体験談

本間 大晴さん(中学校教育コース・英語専攻在学中)

私は大学三年次終了後、大学を一年間休学し、オーストラリアに留学をしました。私は幼いころから英語が好きで、ネイティブレベルで話せるようになりたいという思いがあったこと、そして、TESOL(Teaching English to Speakers of Other Languages)という英語を母語としない方々への英語教授法についての学問に興味があり、オーストラリアにはこのTESOLコースを開講している学校が多くあり、このコースで有名な学校があることから、オーストラリアを留学先として選びました。オーストラリアは他民族国家で日常生活のありとあらゆる場所で様々な国籍の方と関わることができるため、常に新たな学びがあり、毎日が刺激的でした。TESOLコースでは英語教授法について講義を受けることは勿論のこと、語学学校に教育実習へ行き、あらゆる国籍の生徒に向けて実際に英語の授業を行うこともありました。英語で英語を教えるといった実践的な英語の教授法を学べただけでなく、オールイングリッシュで授業を行った経験を通し、英語の授業を行う時に以前よりも自信を持つことができるようになりました。オーストラリアの留学時、このTESOLコースだけでなく、英語を上達させること、さらに、自己を総合的に成長させるためにも、人との交流や日本ではできない経験を求め、様々なことに挑戦をしました。例えば、スポーツのチームに所属する、アルバイトを行う、多国籍のシェアハウスで共同生活を行うといったことをしました。私は小学生の頃から英語なくコミュニケーションが取れるようになりました。加えて、異なる文化や価値観に直接触れる機会を通じ、物事を捉える視野を広げることができ、相手の立場や背景を考慮しながら対応する力も養われ、それに伴いコミュニケーション能力が向上したと思います。この一年間の留学を通して、世界は自分が想像していた以上に広いということを感じ、グローバルな視点を持って生きていくことが重要であると思いました。この留学を通して得た知見、培った資質・能力というものを、これからの人生で活かしていきたいと考えています。



夢の実現を
目指す君たちへ

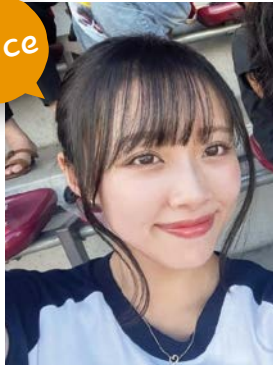
卒業生からのメッセージ

Messages from
the graduates

小学校教諭

素敵な環境で
実践的な学びを

Voice



磯野 芽衣さん

小学校教育コース・
子ども理解系

2024年度卒

現在の所属

熊本市・小学校

私は入学時から、地元である熊本市の教員になりたいと考えていました。長崎大学を受験したのは、2つの校種の免許を取得できるところに魅力を感じたからです。

教員になるという夢はずっと抱いていたものの、小学校と中学校どちらにするのか悩んでいました。長崎大学教育学部では2つの免許取得を目指し、どちらについても学び、良さを感じながらじっくりと進路を決めることができます。他学部と比べると多忙ではありますが、沢山の学びを得て充実した日々を過ごせたと感じています。また、実習の機会が多くあるところも魅力の一つです。大学附属の幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校での実習があり、自分の専門以外の校種についても勉強でき、学びをつなげて自分の専門に生かすことができます。

仲間と一緒に、先生方にも支えていただきながら夢に向かって一步踏み出すことができました。みなさんも素敵な仲間とともに夢をかなえられるよう願っています。

小学校教諭

教育の楽しさ

Voice



大櫛 智弘さん

小学校教育コース・
離島・地域文化系

2024年度卒

現在の所属

長崎県・小学校

長崎大学の教育学部の魅力は「教育実習の内容がとても充実している!」これに尽きると思います。他では体験することができないような離島教育も志願すると学ぶことができ、教師を志している者にとって学びのある面白い経験を積むこともできます。参加観察や宿泊実習などの段階を踏んで実習に挑むことができるため、その都度自分の成長や課題点などを確認することができ、自分なりの指導・教育方法などを確立することの助けになります。4年間の中で、教師になることを諦めたり不安に思ったりする機会もありましたが、同じ志をもつ仲間と共に成長することが楽しかったり、子ども達と触れ合い学び合ったりすることで教師という職のやりがいを改めて感じるようになりました。将来、教師になることを心に決めている人はもちろん、悩んでいる人にとっても本学部の経験や学びは必ず役に立つものであると思います!

皆さんと共に働けることを楽しみにしています!

中学校教諭

夢に向け 友と駆け抜けた四年間

Voice



大浦 琢人 さん

中学校教育コース・
理科専攻

2024年度卒

現在の所属

長崎県・中学校

私は恩師に憧れ、中学校で大好きな理科を教えたいという思いを胸に、長崎大学教育学部に入りました。

長崎大学の教育学部は、1年生から各学年で実習の機会があるため、早くから実際の学校現場に触れることができました。実習を通して得られる学びは、教員としてだけでなく、これから社会で生きていくうえでかけがえのないものになると思います。

普段の講義では、教育の知識に加えて教科の知識も十分に学ぶことができます。私の所属した理科専攻では、高い専門性を持つ先生方が丁寧に指導をしてくださり、座学に加え多くの実験を通し、これまで触れたことのなかった器具や物質について学ぶことができました。

私が夢を実現することができたのは、同じ目標を持った仲間や熱心に指導してくださった先生方に出会えたからです。みなさんも長崎大学でかけがいのない出会いをして、みなさんそれぞれの夢を実現することを願っています。

幼稚園教諭

新たな発見の連続

Voice



白倉 奈々 さん

幼児教育コース

2024年度卒

現在の所属

長崎県・認定こども園

私は幼稚園教諭を目指し、九州の国立大学で唯一、幼稚園教諭免許と保育士資格を取得できる長崎大学を選びました。

幼児教育コースでは基礎となる知識を得るための座学はもちろん、手遊びやリトミックをはじめとする実際に体を動かしながら学ぶ講義も多くあります。自分が先生となる立場としてもそうですが、子どもたちとしてその活動に取り組むことで、子どもたちが感じる楽しさや面白さに気づくことができました。

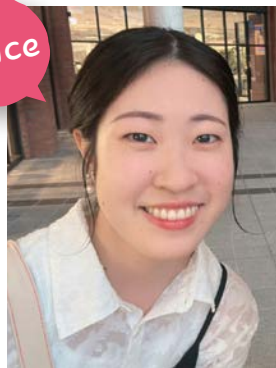
また、2歳児を対象に年間を通して保育をする親子広場や、幼稚園・保育園での実習など長期的な実践を通して、現場でしか感じることでできない学びや新たな発見が多くあります。

幼児教育コースは15人と少人数だからこそ、話し合いも協力もできる素敵な環境だと思いますし、それぞれ専門の異なる先生方がいてくださるのでとても心強いです。高校生のみなさん、長崎大学で素敵な仲間たちと出会い、一緒に夢を追いかけてみませんか？

特別支援学校教諭

なりたい自分を探す旅

Voice



森 美駒 さん

特別支援教育コース

2024年度卒

現在の所属

長崎県・特別支援学校

長崎大学に入学し、自分の夢に向かって突き進んだ4年間は、私にとってかけがえのない財産となりました。

特別支援教育コースでは、実践的な授業やボランティアへの参加を通して、様々な障害に関する幅広い知識と現場で活かせる実践力を身につけることができます。その中でも教育実習は常に新しい発見や学びの連続でした。私は障害のある子どもたちの可能性を信じて支え続ける先生方の姿を見て、それまで漠然としていた自分のなりたい教師像を明確にし、教師としての道を歩んでみたいと心に決めることができました。

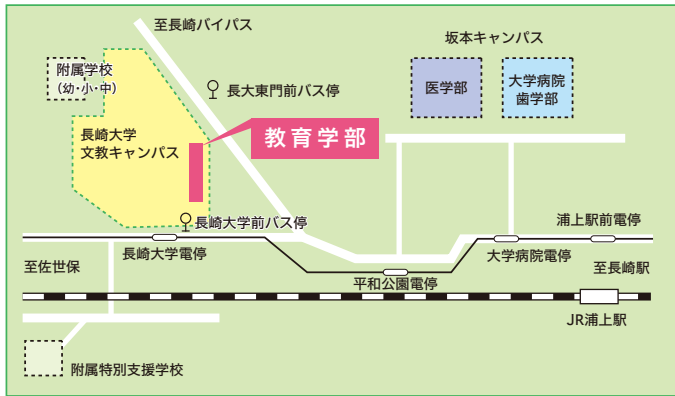
大学の先生方はそんな私たちの夢を応援し、全力でサポートしてください。

そして、特別支援教育コースには個性豊かな仲間たちが集い、充実した日々を送ることができます。お互いに支え合いながら、実習や教員採用試験も乗り越えることができました。

進路に悩む高校生の皆さん、ぜひ教育学部に来て、なりたい自分を探す旅をしてみませんか？



キャンパスマップ 文教キャンパス



交通 アクセス

- JR長崎駅から
 - ・路面電車 「長崎駅前」→(赤迫行き)→「長崎大学」下車
 - ・長崎バス 「長崎駅前」→(1番系統)→「長崎大学前」下車
- JR浦上駅から
 - ・路面電車 「浦上駅前」→(赤迫行き)→「長崎大学」下車
 - ・長崎バス 「浦上駅前」→(1番系統)→「長崎大学前」下車
- 長崎空港から
 - ・県営バス「長崎空港4番のりば」→(昭和町・浦上経由長崎方面行き)→「長大東門前」下車



長崎大学教育学部

〒852-8521 長崎市文教町1-14 TEL.095-819-2263
学部サイト <https://www.edu.nagasaki-u.ac.jp>



教育学部